

桜花国際プロジェクト事業主の海陽大鳳グループトップが来日、 更なる協力体制強化に向けて合意

平成22年3月15日付リリース「桜花国際プロジェクトのコンサルタント業務委託契約締結に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、当社は事業主の海陽大鳳置業発展有限公司から全面的に業務委託を受けた海陽大鳳投資管理諮詢有限公司が、中国山東省内で行う「桜花国際」複合リゾート計画（以下「本プロジェクト」という。）のコンサルタント業務委託契約を正式に締結し、さらに、平成22年3月22日付にて、中国商務部傘下の華聯久久商貿（天津）有限公司が、本プロジェクトの商業施設の核テナントとして出店が決定し、現在3社にて協力体制を構築し鋭意本プロジェクトを推進中です。

今般、海陽大鳳置業発展有限公司董事長黒田正史氏、海陽大鳳グループ執行董事・総経理閻濱氏が来日され、当社のシニアハウジングをはじめ、日本国内のリゾート施設等を視察し、当社との今後の更なる協力体制の強化について、改めて合意いたしました。



■左：弊社代表平山、右：閻執行董事・総経理



■現地写真



■躯体工事の完了した温浴施設



■上棟した4ツ星級ホテル

-本件リリースに関するお問合せ先-
 株式会社ゼクス 経営企画部 守田 岩井
 TEL:03-6890-1020 FAX:03-6890-1025